

# 道

設立40周年記念誌

公益社団法人 あきる野市シルバー人材センター



## はじめに

秋川の清流の地に発足した高齢者事業団も40周年を迎えることが出来ました。

合併や名称変更などにより今では、公益社団法人あきる野市シルバー人材センターとして、あきる野市に深く根を下ろした存在になっております。

ここに記念事業の一環として、記念誌「道」を発刊いたします。地域の皆様や先輩会員に感謝し、あきる野市シルバー人材センターの40年を振り返り、未来につなげていければ幸いです。

こちらとあちらをつなぐ道、過去と未来をつなぐ道、心と心をつなぐ道、「自主自立」・「共働共助」の理念を忘れず社会貢献の道を歩み続けていきます。

## 目次

表紙	1
目次・ごあいさつ(会長)	2
ごあいさつ(市長・議長・財団理事長)	3
組織図	4
就業風景・ボランティア活動風景	5
会員のことば	6~7
40年のあゆみ	8~10
歴代役員	11
事業実績表	12~13
役職員紹介	14
編集後記	15
裏表紙	16



あきる野市シルバー人材センター  
会長 加藤 陽一

光陰矢の如し、本当に時の流れは早いものです。昭和55年5月秋川市高齢者事業団として発足。昭和、平成、令和と時代をつなぎ40周年を迎える事となりました。約700人の会員皆様、役職員と共に迎える事ができ、率直に心から感謝と喜びを表したいと思います。40年前と申しますと私がまだ39歳現役、巨人軍の王選手が現役を引退した年です。それを思うと感無量です。あきる野市シルバー人材センターが今日在るのも平成7年合併によるあきる野市発足等の変遷の中で様々な出来ごと、困難を乗り越え発展の一途を辿ってまいりました。先人や、会員、役職員の努力とご家族の協力があればこそです。また、市民の皆様をはじめ、あきる野市、国、都の行政、東京しごと財団、近隣のシルバー人材センター等多くの関係各位の、ご支援のお蔭と、深く感謝申し上げます。今日に至るまでには様々な紆余曲折もありましたが40年間、順調に歩んでまいりました。

しかし、40周年は新型コロナウイルスにより、大変な節目を迎えることとなりました。私達は、コロナ禍にあっても「公益社団法人」の目的である「高齢者の生きがい就業の場づくりを通し、地域社会に貢献する」を忘れず、地域に根ざした活動を進めてまいります。会員皆様、役職員、関係者一丸となって、立ち向かい乗り越え、センター永遠の発展のため、未来にバトンを繋げて行く覚悟で、組織を挙げ頑張っております。会員皆様に置かれましては「自主自立・共働共助」の基本理念と、「安全第一・私は事故をしない」を行動の基軸とし、切磋琢磨、この難局を実りある試練とし、乗り越えてまいりたいと思います。行政ご当局並びに、東京しごと財団の皆様のご支援を、重ねて今後とも宜しくお願い申し上げます。



## 設立40周年を祝して



あきる野市長・名誉会長  
**村木 英幸**

このたびは設立40周年を迎えられ、誠にめでたうございます。  
また、日頃より市政運営に多大なるご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

貴センターが発足以来順調な発展を遂げられていることは、歴代役員を始め会員の皆様の真剣な日頃の活動の賜物と、心から敬意を表するものであります。

世の中は新型コロナウイルス感染症の収束が見えない厳しい状況ではありますが、会員の皆様におかれましては、今まで培ってきた知識や技術を生かし、地域社会への貢献とともに、いつまでもご健康でご多幸な生活が送られますよう心より願っております。

結びに、あきる野市シルバー人材センターの益々の発展を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

## 設立40周年を祝して



あきる野市議会議長  
**天野 正昭**

公益社団法人あきる野市シルバー人材センターが設立40周年を迎えられましたことに心からお祝い申し上げます。

設立以来、貴センターが高年齢者の健康で生きがいのある生活の実現並びに地域社会の福祉の向上と活性化に貢献されていることは、会長をはじめ会員の皆様方のご努力の賜であり、そのご苦勞に敬意を表する次第であります。

市議会といたしましても、皆様方が生きがいを持ち、幸せと豊かさを実感できる社会の実現に向けて、より一層の努力を重ねてまいり存でございます。

結びに、貴センターの更なる飛躍と会員の皆様をはじめ関係各位の益々のご健勝とご活躍をお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。

## 祝辞 40周年によせて



東京しごと財団理事長  
**小沼 博靖**

公益社団法人あきる野市シルバー人材センター40周年を心よりお祝い申し上げます。

このたび40年の節目を迎え、シルバー人材センター事業に携わる役職員の皆様、会員の皆様には感慨もひとしおのことと存じます。

シルバー人材センター事業は、昭和49年に東京都で発足し、現在では都全体で約8万2千人の会員を擁する大きな事業に発展して参りました。

その中で、貴センターは、設立以来、会員数を着実に伸ばして約640人まで拡大し、また、年間契約金額は2億8千600万円を超えるなど着実に実績を重ねられております。

これも会員の皆様をはじめ、理事・役職員と関係者の皆様による日頃からのご努力の賜物と深く敬意を表する次第であります。

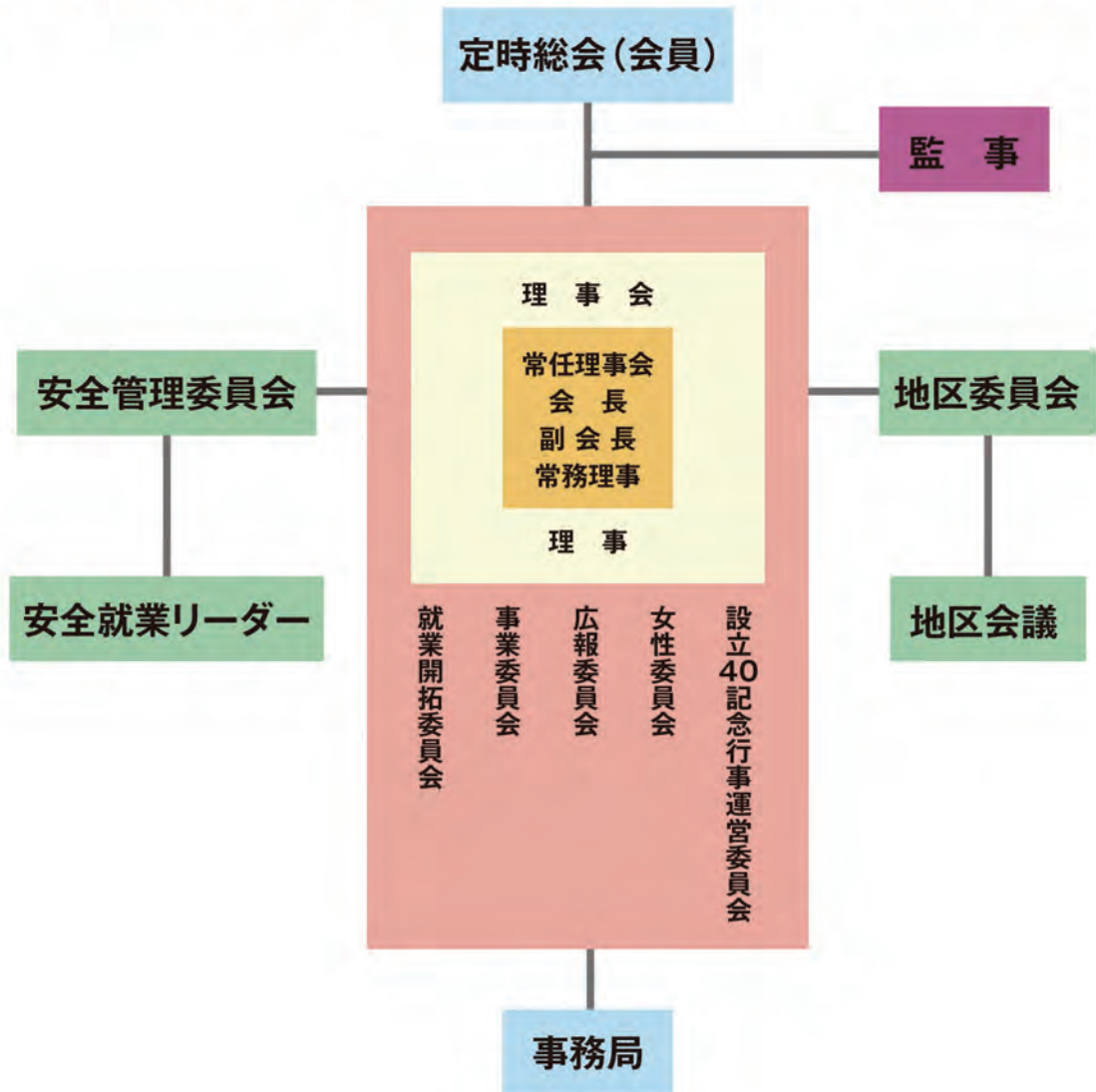
貴センターでは、市の介護予防・生活支援総合事業に参入し地域社会に密接した事業に取り組み、また、市民向けパソコン教室の実施やボランティア活動にも取り組み、地域社会に貢献されております。

私達、東京都シルバー人材センター連合としましても、引き続き皆様と一体となり、事業の拡充・発展に努めて参りたいと思います。

結びに、会員の皆様をはじめ関係各位の益々のご健勝と、貴センターの一層の発展を心より祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



# ■ あきる野市シルバー人材センター組織図



▲総会



▲理事会



▲安全管理委員会



▲事業委員会



▲広報委員会



▲女性委員会



## 就業風景



▲小学校児童通学案内等業務



▲建物日常清掃業務



▲グランド管理業務



▲管理業務



▲手づくり班



▲襖張り作業

## ボランティア活動風景



▲社会奉仕デー作業前風景



▲地区ボランティア活動



▲女性委員会医療施設ボランティア活動



## ■ 会員のことば



玉澤 静子

60歳をすぎた頃少しだけ社会参加をしたいと思いシルバーに入会し、最初の仕事が受付事務でした。学ぶ事も多く業務内容が自分に合っていたのか今年の春まで10年以上もお世話になりました。感謝です!又女性委員会では講演会、交流会、ボランティア等行事の企画、実行にも携わり、そのおかげで友達の輪も広がり今は週一回気の合った仲間達と編物を楽しんでいます。

40周年大変おめでとうございます。



角田 喜美枝

補習教室の指導員になって5年目、お話をいただいた時には、「まだ早いかな?」と思いましたが、以前から、子ども達の勉強の手助けをしたいと思っていたので、喜んでお引き受けしました。小学生に国語を教えています。みんなよく頑張っており、「学校の漢字テストで百点取れたよ!」なんて声を聞くと、とても嬉しくなります。

これからも勉強だけでなく、困ったことや悩みごとがあったら、力になってあげられる存在でありたいと思っています。



渡部 左代子

設立40周年心よりお祝い申し上げます。他県から移住し、会員になり6年余り、この様な記念すべき折、参加でき光栄です。現在特別養護老人ホームで食事の配膳下膳等の仕事をしております。日頃入所者様の穏やかな表情に触れると、自身日常の疲れが消え、明日の活力に!また職員の皆様に様々なご指導賜り、有意義な時の中従事しています。今日まで携われた事に、感謝の一言です。「自主自立」の理念のもと以後無理なく就労できれば幸いです。





小川久夫

昭和55年5月29日、あきる野市シルバー人材センターが設立され、令和2年5月29日で40周年を迎え誠にありがとうございます。

私も平成6年10月26日入会し、造園植木の手入れ仕事を23年間続けています。仕事を依頼して下さったお客様と打ち合わせをし、手入れをしています。

植木は生き物ですので、お客様が満足して頂ける仕事をするのが、シルバー人材センターの仕事だと思います。

私もあきる野市シルバー人材センターの会員ですので、地域貢献できる様にし、健康で安全第一で仕事ができる事は此の上のない喜びであると思います。



山崎雅信

あきる野市シルバー人材センター創立40周年おめでとうございます。

職員並びに先輩の方々のご努力と、積み重ねてきました信頼のお蔭で、私たちが働くことが出来ますことを深く感謝をいたします。

私も清掃作業の仕事に従事しておりました。働く喜びの中で常に心掛けた行動は、「安全就労と責任ある行動」であります。職場の皆様の励ましと優しい気遣いをいただき、お陰様で努めあげることができ、感謝をしております。



雨滝洋介

先輩会員のTさんの紹介で「児童預かり(学童)」班で働かせていただき、早や5年。孫のような子どもたちからは、たくさんのエネルギーをいただきました。

「預かり」では宿題あとの「科学あそび」(空気砲やジャンボシャボン玉づくりなど)で「今度何するの?」と期待されたり、また班の皆さんとの月一回の班会から忘年会まで楽しい交流ができ、市内のつながりの薄かった私には大きな財産となりました。

当会の更なる発展をお祈りします。



# 40年のあゆみ

昭和	55年 (1980年)	5月29日 10月	秋川市高齢者事業団設立総会 社団法人秋川市シルバー人材センター 高齢者事業団設立総会	5月 8月	光州事件 新宿バス放火事件
	56年 (1981年)	3月 6月 9月	第1回定期総会 高齢者事業団「会報あきる野」第1号発行 第2回定期総会	3月 10月	中国残留日本人孤児初来日 神戸ポートピア'81開会 福井謙一氏ノーベル化学賞受賞
	57年 (1982年)	3月 9月 10月	第3回定期総会 第4回定期総会 五日市町高齢者事業団設立	2月	ホテルニュージャパン火災 日航DC-8機が羽田で着陸に失敗
	58年 (1983年)	3月 9月	第5回定期総会 第6回定期総会	4月 5月 9月	東京ディズニーランド開園 日本海中部地震 大韓航空機撃墜事件
	59年 (1984年)	2月 3月 9月	社団法人シルバー人材センター五日市町 高齢者事業団設立 第7回定期総会 第8回定期総会	4月 5月 9月	グリコ森永事件 「かい人21面相」森永製菓を脅迫 東京都世田谷区で 通信ケーブル火災
	60年 (1985年)	3月 9月	第9回定期総会 第10回定期総会及び設立5周年記念行事開催 5周年記念誌発行	3月 8月	科学万博(つくば博)開幕 日航ジャンボ機墜落事故
	61年 (1986年)	3月 9月 10月	第11回定期総会 第12回定期総会及び設立6周年記念行事開催 「高齢者等雇用の安定等に関する法律」施行。同法の 規定に基づくものとして東京都知事より指定を受ける	4月 11月	チェルノブイリ原発事故 伊豆大島の三原山が 209年ぶりに噴火
	62年 (1987年)	3月 9月	第13回定期総会 第14回定期総会	4月 10月	国鉄分割、民営化、JRスタート 利根川進氏ノーベル生理学賞受賞
	63年 (1988年)	3月 9月	第15回定期総会 第16回定期総会	4月 7月	瀬戸大橋が開通 リクルート疑惑 なだしお事故
	平成	元年 (1989年)	3月 9月 12月	第17回定期総会 第18回定期総会 臨時総会 住所変更に伴う定款の変更	1月 4月 6月 11月
2年 (1990年)		1月 2月 3月 9月	事業団事務所新築により移転 第19回定期総会 名称を「社団法人秋川市シルバー人材センター」と改める 第20回定期総会及び設立10周年記念式典行事開催 10周年記念誌発行	4月 10月	大阪で「花の万博」開幕 バブル崩壊 統一ドイツ誕生
3年 (1991年)		3月 9月	第21回定期総会 第22回定期総会	1月 5月 8月	湾岸戦争勃発 長崎雲仙普賢岳が噴火、火砕流が発生 ソ連崩壊
4年 (1992年)		3月 9月	第23回定期総会 第24回定期総会	6月 10月	PKO協力法成立 佐川急便事件
5年 (1993年)		3月 9月	第25回定期総会 第26回定期総会	5月 7月	文民警官襲撃 北海道南西沖地震
6年 (1994年)		3月 9月	第27回定期総会 第28回定期総会	6月 10月	松本サリン事件 村山連立内閣成立 大江健三郎氏ノーベル文学賞受賞



7年 (1995年)	<p>3月 第29回定期総会</p> <p>7月 第30回定期総会 定款の変更・統合によりセンターの名称を改める 統合により五日市町シルバー人材センター解散 設立15周年記念式典 15周年記念誌発行</p> <p>9月 秋川市と五日市町が合併してあきる野市となったことにあわせて、両シルバー人材センターを統合した。 臨時総会 統合により新理事11名、監事1名承認</p>	<p>1月 阪神淡路大震災</p> <p>3月 地下鉄サリン事件</p> <p>5月 オウム真理教教祖麻原彰晃こと松本智津夫を逮捕</p>
8年 (1996年)	<p>3月 第31回定期総会</p> <p>9月 第32回定期総会</p>	<p>7月 病原性大腸菌「O-157」による集団食中毒</p> <p>12月 ベルー日本大使館公邸人質事件</p>
9年 (1997年)	<p>3月 第33回定期総会</p> <p>9月 第34回定期総会</p>	<p>4月 消費税5%に引き上げスタート ベルーの日本大使館公邸人質事件、武力で人質71人救出</p> <p>6月 酒鬼薔薇聖斗事件</p> <p>12月 地球温暖化防止京都会議</p>
10年 (1998年)	<p>3月 第35回定期総会</p> <p>9月 第36回定期総会</p>	<p>4月 明石海峡大橋開通</p> <p>7月 和歌山カレー毒物混入事件</p> <p>8月 北朝鮮のミサイル、テポドンが三陸沖に着弾</p>
11年 (1999年)	<p>3月 第37回定期総会</p> <p>7月 平成11年度財団法人東京しごと財団より「安全優良シルバー人材センター」として表彰される</p> <p>9月 第38回定期総会</p>	<p>7月 NTT分割</p> <p>9月 東海村の核燃料工場で国内初の臨界事故</p>
12年 (2000年)	<p>3月 第39回定期総会</p> <p>6月 社団法人全国シルバー人材センター事業協会より「安全優良センター」として表彰される</p> <p>9月 第40回定期総会 設立20周年記念式典 20周年記念誌発行</p>	<p>4月 介護保険制度スタート</p> <p>10月 白川英樹氏ノーベル化学賞受賞</p>
13年 (2001年)	<p>3月 第41回定期総会</p> <p>9月 第42回定期総会</p>	<p>2月 えひめ丸事故</p> <p>6月 大阪教育大学付属池田小学校に男が乱入</p> <p>9月 NY世界貿易センタービルに旅客機が激突</p> <p>10月 野依良治氏ノーベル化学賞受賞</p>
14年 (2002年)	<p>2月 第43回定期総会</p> <p>5月 第44回定期総会</p>	<p>1月 牛肉偽装事件</p> <p>9月 日朝首脳会議</p> <p>10月 小柴昌俊、田中耕一氏ノーベル賞受賞 拉致被害者5人が24年ぶりに帰国</p>
15年 (2003年)	<p>2月 第45回定期総会</p> <p>5月 第46回定期総会</p>	<p>3月 米英軍がイラク攻撃を開始</p> <p>11月 イラク北部で日本人外交官殺害</p>
16年 (2004年)	<p>2月 第47回定期総会</p> <p>5月 第48回定期総会</p> <p>7月 女性部会設立総会</p> <p>9月 東京しごと財団の安全標語、当センター後藤房雄会員が最優秀賞を受賞「安全は 手元 足元 心から」</p>	<p>2月 イラクへ陸上自衛隊派遣</p> <p>10月 新潟中越地震</p> <p>12月 インド洋大津波</p>
17年 (2005年)	<p>2月 第49回定期総会</p> <p>5月 第50回定期総会</p> <p>8月 設立25周年記念会員作品展</p> <p>10月 設立25周年記念式典 25周年記念誌発行</p>	<p>3月 愛知万博開催</p> <p>4月 JR福知山線で脱線大事故</p> <p>9月 衆院選で自民党郵政民営化で圧勝</p>



# 40年のあゆみ

平成	18年 (2006年)	2月 第51回定期総会 3月 設立25周年記念「シルバースタインあきる野」開催 5月 第52回定期総会	2月 トリノ五輪 荒川静香氏「金」 3月 WBC初の世界一 王ジャパンV 9月 紀子様男子ご出産 10月 北朝鮮が核実験
	19年 (2007年)	2月 第53回定期総会 5月 第54回定期総会	7月 「年金記録漏れ」5000万件判明 新潟県中越沖地震 参院選で自民党惨敗、民主党第1党に
	20年 (2008年)	3月 第55回定期総会 5月 第56回定期総会 住所変更に伴う定款の変更 10月 センター施設の移転及び整備	5月 中国四川省大地震 8月 北京五輪開催 日本は「金」9個 10月 ノーベル物理学賞に南部、小林、益川氏。化学賞に下村氏が受賞 11月 米大統領選でオバマ氏勝利
	21年 (2009年)	2月 第57回定期総会 5月 第58回定期総会 11月 東京しごと財団安全標語、当センター小塚和会員が最優秀賞を受賞「曲がり角 影に人あり 車あり」	4月 新型インフルエンザ世界各地に拡大発生 5月 一般市民参加の裁判員制度スタート 9月 消費者庁発足 民主党鳩山内閣成立 11月 行政刷新会議による「事業仕分け」開始
	22年 (2010年)	3月 第59回定期総会 五日市支所が建物の老朽化により閉鎖 5月 第60回定期総会 設立30周年記念式典 30周年記念誌発行	1月 日本年金機構発足 6月 菅直人内閣成立 10月 鈴木章、根岸英一氏がノーベル化学賞受賞
	23年 (2011年)	3月 第61回定期総会 5月 第62回定期総会	3月 東日本大震災 7月 地上デジタル放送に移行
	24年 (2012年)	3月 第63回定期総会 4月 社団法人から公益社団法人へ移行 公益社団法人あきる野市シルバー人材センターへ名称変更 6月 平成24年度定時総会	5月 東京スカイツリー開業 7月 ロンドンオリンピック開催 10月 山中伸弥氏ノーベル医学賞受賞
	25年 (2013年)	6月 平成25年度定時総会	5月 マイナンバー法成立
	26年 (2014年)	6月 平成26年度定時総会	6月 「富岡製糸場」世界文化遺産に決定 12月 赤崎、天野、中村氏 ノーベル物理学賞受賞
	27年 (2015年)	6月 平成27年度定時総会	6月 改正公職選挙法成立 9月 改正労働者派遣法成立 12月 大村智氏ノーベル生理学賞受賞 梶田隆章氏ノーベル物理学賞受賞
28年 (2016年)	6月 平成28年度定時総会	4月 熊本地震 8月 リオデジャネイロオリンピック開催 10月 大隅良典氏ノーベル生理学医学賞受賞	
29年 (2017年)	4月 労働者派遣事業及び介護予防・生活支援総合事業開始 6月 平成29年度定時総会 9月 東京しごと財団安全標語、当センター小塚和会員が最優秀賞2度目の受賞「安全は 声掛け 呼び掛け 心掛け」	6月 天皇退位特例法成立 7月 九州北部で記録的豪雨	
30年 (2018年)	6月 平成30年度定時総会 3月 るのパスに会員募集の広告掲載	7月 受動喫煙対策法成立 10月 本庶佑氏ノーベル生理学医学賞受賞	
令和	元年 (2019年)	6月 令和元年度定時総会 3月 秋川駅構内に会員募集看板を設置	4月 天皇陛下退位 新年号「令和」と発表 7月 京都アニメーション放火殺人事件 10月 吉野彰氏ノーベル化学賞受賞
	2年 (2020年)	6月 令和2年度定時総会 10月 東京都功労者表彰 前会長 松田陽一氏 受賞 12月 40周年記念誌発行	3月 コロナウイルス感染症により 東京オリンピック延期が決定



# 歴代役員 (平成23年以降)

会長 ■ 副会長 ■ 常務 ■ 理事 ■ 監事 ■

氏名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元2度
松田 陽一	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
井上 秀夫	■	■	■							
佐竹 郷司	■	■	■	■	■					
小野 正雄	■	■	■							
加藤 陽一	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
田中 久光	■									
中山 和雄	■	■	■							
山崎 秀博	■	■	■							
佐藤 栄次	■	■								
天野 龍雄	■	■	■							
浦野 則良	■	■	■	■	■	■	■			
武内 為一	■	■	■							
深沢 勝子	■	■	■	■	■	■	■			
三橋 ミツエ	■	■	■							
渡邊 寛二	■	■	■							
宮田 賢吾			■	■	■					
窪島 武敏				■	■	■	■			
内田 榮治				■	■	■	■			
北原 照美				■	■	■				
小林 明彦				■	■	■	■	■	■	■
築井 和				■	■	■				
鳴島 英雄				■	■	■	■	■	■	
久下 政嘉				■	■	■	■	■	■	
平野 徹						■	■	■	■	■
平井 裕						■				
小山 達夫						■	■	■	■	
楠本 美須寿						■	■	■	■	■
高橋 和英						■	■	■	■	■
高水 一重						■	■	■	■	■
田畑 久直						■	■	■	■	■
萩原 信夫						■	■	■		
橋本 義男						■	■	■		
大出 英祐							■	■		
岡安 宏充								■	■	■
木村 三男								■	■	■
船木 ケイ子								■	■	■
浅井 昭男								■	■	■
稲川 一雄								■	■	■
北岡 宏邦								■	■	■
藤井 昭治								■	■	■
増子 純一								■	■	■
川久保 明									■	■
石崎 健										■
小川 君江										■
小川 よしえ										■
須崎 勇										■
益田 幸亮										■

監事	上野 雅孝	■	■	■	■	■				
	黒山 和夫	■	■	■	■	■	■	■	■	
	赤津 幸司					■	■	■	■	■
	金子 晃									■



# 事業実績表

秋川市SC

五日市町SC

あきる野市SC

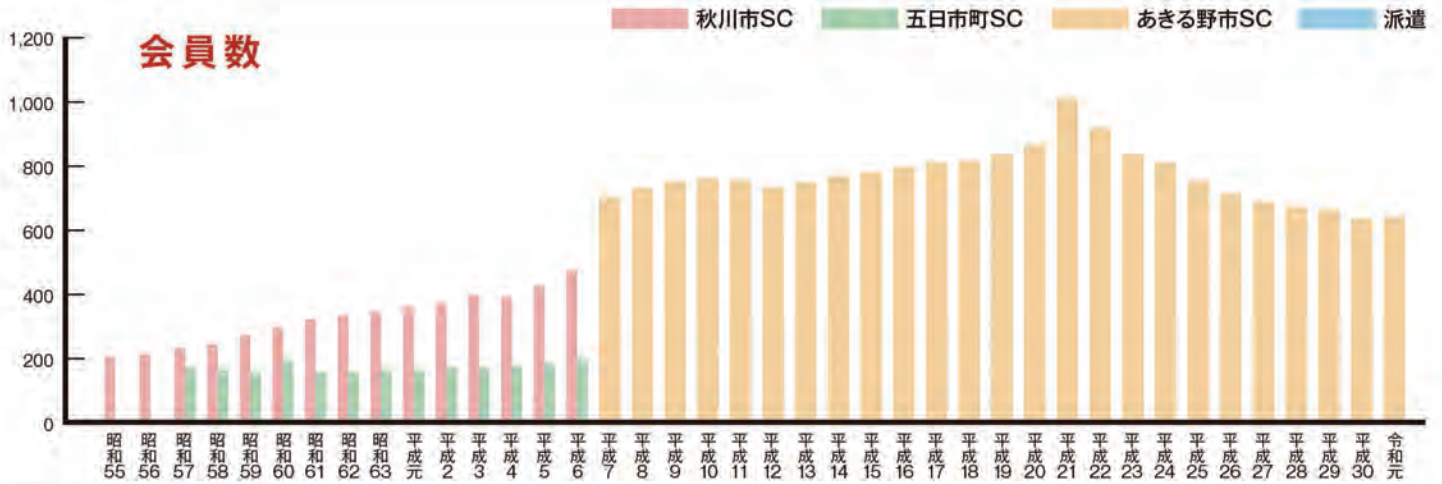
年度	会員数		受託件数		就業延日人員		契約金	
昭和55	204	0	218	0	2,748	0	9,021,761	0
昭和56	213	0	497	0	7,191	0	25,811,315	0
昭和57	233	173	717	84	11,320	590	38,840,538	2,835,115
昭和58	244	166	875	431	13,213	3,865	45,927,815	15,403,156
昭和59	273	159	1,172	601	16,186	5,104	62,713,027	22,271,553
昭和60	296	167	1,346	676	20,123	7,662	79,746,422	36,943,141
昭和61	323	158	1,630	851	26,790	8,157	110,197,035	38,783,121
昭和62	336	158	1,953	950	31,544	10,963	128,997,636	51,206,220
昭和63	346	165	1,816	883	33,079	11,359	136,136,350	55,584,608
平成元	363	165	1,732	820	34,282	10,107	143,182,987	47,369,945
平成2	374	173	1,751	773	34,147	9,514	146,988,177	45,325,118
平成3	399	171	1,746	780	33,773	9,226	148,270,995	47,003,268
平成4	393	177	1,716	796	33,253	9,539	148,193,483	51,186,251
平成5	426	187	1,784	816	34,372	8,880	162,336,268	47,561,142
平成6	475	199	2,054	861	38,638	9,404	182,964,205	51,577,663
<b>平成7年より統合によりあきる野市シルバー人材センターとなる</b>								
平成7	705		3,063		49,687		249,956,506	
平成8	732		3,286		58,948		285,627,737	
平成9	752		3,481		62,232		298,932,225	
平成10	764		3,584		64,504		303,997,525	
平成11	757		3,632		63,838		303,681,750	
平成12	736		3,485		63,646		311,595,132	
平成13	750		3,417		61,850		304,992,583	
平成14	771		3,305		59,745		287,373,578	
平成15	781		3,311		61,305		291,641,543	
平成16	797		3,464		61,947		292,026,277	
平成17	810		3,663		64,291		295,244,200	
平成18	816		3,981		67,564		297,921,799	
平成19	835		4,298		70,582		311,918,077	
平成20	869		4,628		71,025		309,117,735	
平成21	1,013		4,850		72,705		316,408,374	
平成22	919		5,259		78,877		338,364,633	
平成23	835		5,085		79,000		350,331,851	
平成24	812		5,091		77,271		345,333,892	
平成25	754		4,805		63,889		284,985,128	
平成26	713		5,007		63,217		284,881,388	
平成27	689		4,690		61,656		282,354,818	
平成28	674		4,607		61,664		280,957,302	
平成29	665		4,705		62,775		292,391,935	
平成30	634		4,785		61,157		284,684,228	
令和元	644		4,721		58,965		282,368,181	

## 労働者派遣事業

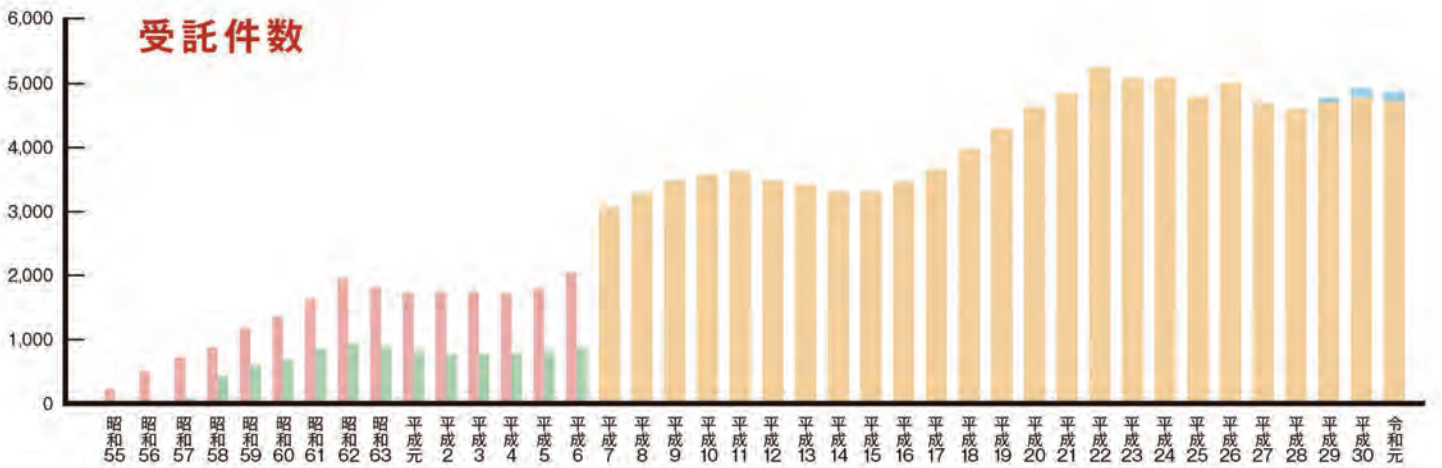
年度	受託件数	就業延日人員	契約金
平成29	2	105	545,810
平成30	10	365	2,205,970
令和元	11	832	3,872,653



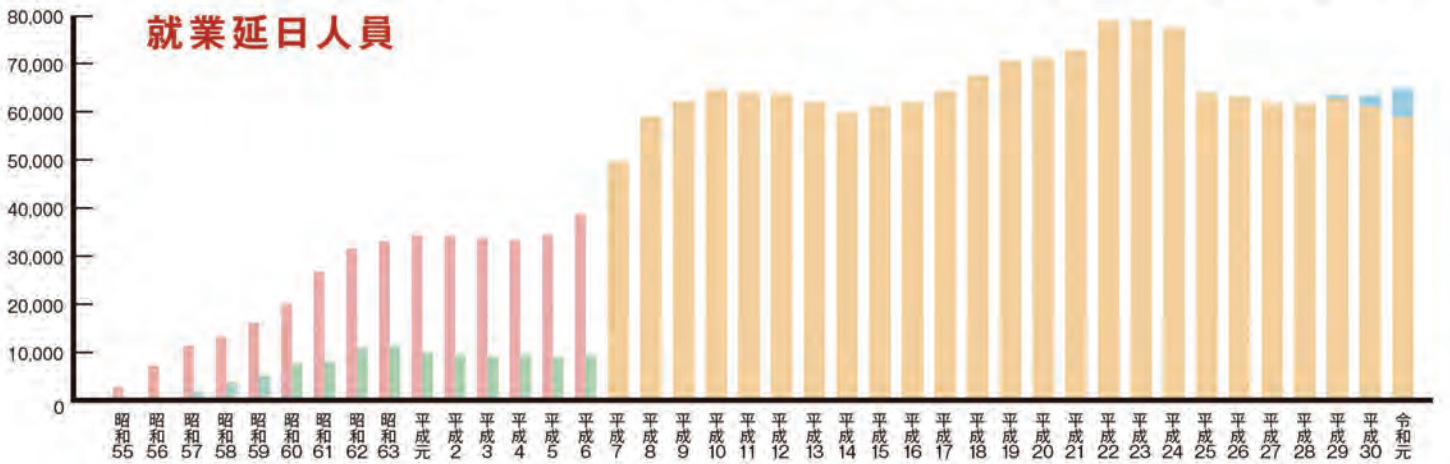
## 会員数



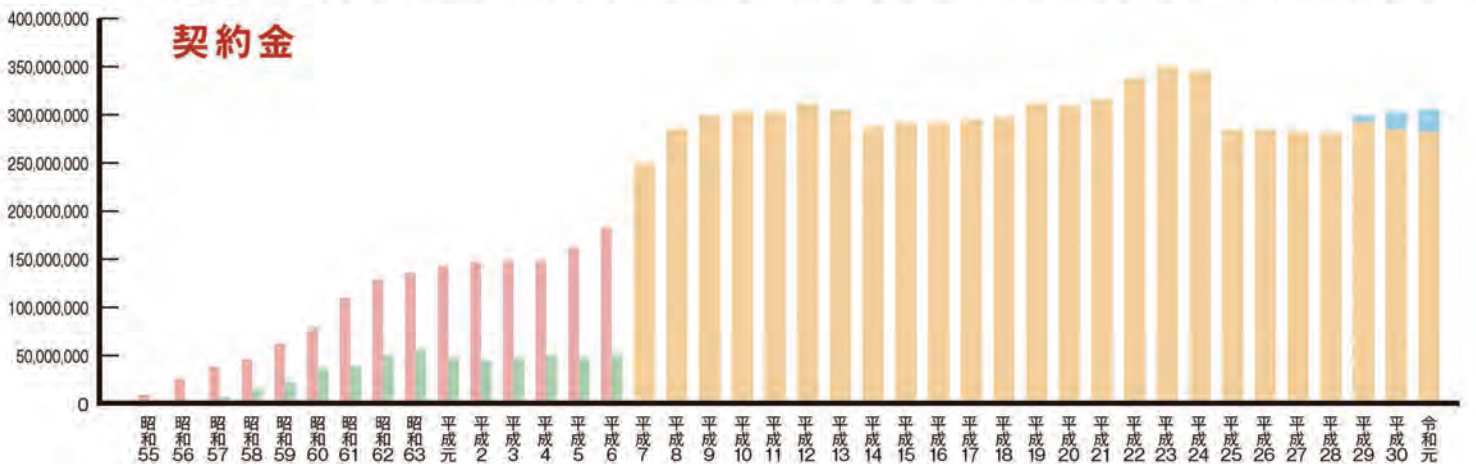
## 受託件数



## 就業延日人員



## 契約金





# 役員・職員紹介

## 役員紹介



前列左から

金子 晃、赤津幸司、増子純一、平野 徹(常務理事兼事務局長)、高橋和英(副会長)、加藤陽一(会長)、高水一重、小林明彦、浅井昭男、小川よしえ

後列左から

川久保 明、楠本美須寿、小川君江、稲川一雄、北岡宏邦、藤井昭治、石崎 健、田畑久直、須崎 勇、益田幸亮



## 職員紹介

前列左から

馬場達也(局長代理)、平野 徹(常務理事兼事務局長)、乙津達夫(局長代理)

後列左から

笹本幹博(次長)、須藤恵子(主事)  
久保希久美(嘱託職員)、諸橋千絵(嘱託職員)

## 設立40周年記念行事運営委員紹介

前列左から

北岡宏邦、高橋和英、高水一重、須崎 勇、小林明彦

後列左から

平野 徹、外山 治、島崎 清、市倉雅彦、北嶋義夫、若林健一







## ■ 編集後記 ■

あきる野市シルバー人材センターは、昭和55年秋川市高齢者事業団として設立されて以来40年間、会員の皆さんに働く喜びと責任感そして充実感を与え続けてきました。設立当初は204名の会員数も一時は1000人を超えたこともありましたが、最近は600人台で推移しております。少子高齢化・人生100年時代を迎え、経験豊富で多方面で活躍されてきた人材こそ本当の人財だと思います。人財も使わなければ錆びてしまいます。錆びないようにすることが肝心です。人の輪・知恵の輪でこれからの時代を乗り切っていきたいものです。

会員の皆さんのご健勝と、この道がさらに広い道となり、限りなく続いていくことを祈念しています。



■発行・編集

公益社団法人 あきる野市シルバー人材センター  
〒197-0812 東京都あきる野市平沢32番地1  
TEL.042(558)1414

URL.<http://www.sjc.ne.jp/akiruno/index.htm>

■制作・印刷

ジャバンプリント株式会社  
TEL.042(506)0111

■令和2年12月発行